

# 遠野緑峰高校の生徒が思う “遠野市”とは

## イベントについて

- ★一関市で開催された「TGC（東京ガールズコレクション）」など、若者が集まるイベントを開催してほしい！ 遠野の良さを知ってもらえる機会になると思う。
- ★イベントに屋台がなくて寂しかった…屋台が多い方が楽しい！
- ★遠野まつりに参加して楽しかった！でも昔に比べて参加者が減っているのが問題…

## まちづくりについて

- ★飲食店やファッションセンター、娯楽施設が少ない…増やすことができれば人口も増えるのでは！

## 一次産業について

- ★若者が少ないのが課題。移住者を増やすことが必要！
- ★ホップ収穫祭でビールを飲んだ人に話を聞くと、ホップについてもっと知りたいという人が多かった。機会を増やすといいのでは！？
- ★鳥獣害対策で鹿の捕獲後は土に埋めていますが、炭化処理により肥料に変えるという方法も！
- ★先輩がエゴマ活用策で農業クラブ全国大会最優秀賞をとってくれたので知名度が上がった。でもエゴマ油の注文はほぼ県外から…

## 高校魅力化について

- ★地域みらい留学のイベントで、遠野に興味を持ってくれた方から、「住むところは？」「寮は？」と聞かれたが…確実に住める場所があるとアピールしやすくなります。（先生）

## スポーツ振興について

- ★遠野の豊かな自然を活かしたランニング・ウォーキングコースを設定して、どれくらい走ったか、歩いたかわかるような地図があれば、取り組みやすくなるのでは。健康増進、高齢者の寝たきり予防にも！



# 遠野緑峰高校と 広聴広報常任委員会との懇談会

## 懇談会の概要

令和5年9月29日（金）、遠野緑峰高校（高橋堅校長）生徒と広聴広報常任委員会の懇談会を開催しました。

6名の生徒と『学校生活のこと』『遠野市の課題や将来像』について、対話を行いました。

高校生からは「遠野や自分の学校の事について深く話せたことが、少し大人に近づいたようで少し背伸びした感じで、とてもいい経験になった」「遠野市の課題について授業などで考えることはあったけど、もう一歩先まで深く考えることができた」「遠野市がもっと素晴らしい町になるように、どのようなことをしたら良いのかをしっかりと考えていきたい」など感想が寄せられました。



阿部 希夢さん



佐々木 駿佑さん



菊池 康成さん



小森 暖菜さん



菊池 陸さん



藤原 悠徳さん

## こんな学校生活です

- ★一人では出来ない作業がありますが、みんなで助け合いながら取り組んでいます。寄り添いや協調性のある学校です。
- ★ホップやエゴマなど、先輩の研究を受け継いで進化させてきました。研究熱心です。
- ★みんなと植えて育てた果物や野菜で、アップルパイやピザを作り楽しみました。また、収穫した物を地域の皆さんに販売する体験を通して、農業への興味が深まりました。
- ★パソコンのプログラムやビジネスの勉強をしています。難しい検定や研究発表、チャレンジショップに取り組んだり、やりがいと魅力を感じています。
- ★馬事研究会に所属しているので、馬とのふれあい、感動をもっと発信したい。
- ★定員割れは悲しい。定員を超える応募になるように、みんなで特色を活かして魅力を伝えていきたい。